

3年生学年だよ

平成 28 (2016) 年 4 月 2 1 日

第 5 号

吹田市立第二中学校第三学年

15歳は、志学の時！

子曰く、吾十有五にして学に志す
師匠孔子はおっしゃいました。
「私は、15歳で学問を志す決心をした」と。



紀元前、中国に孔子という哲学者がいました。

孔子は、たくさんの弟子を持ち、彼らにたくさんの教を残したといひます。その教は「論語」といふ書物に書き留められ、今でもたくさんの国で、たくさんの人の心のよりどころとなつていひます。

その論語の中で、孔子は自分の人生を振り返り「私は15歳で、学問を志す決心をした。」と述べていひます。

そして、今、君たちは進路選択といふ壁に向かつて、授業に取り組んでいひます。
今も昔も、15歳といふ年齢は、勉強に力をいれる決意を固めるときなのです。



保護者のみなさま

平素は、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきまして、ありがとうございます。
本校では、放課後学習会や夏トレなど、生徒の学力向上に向けての取り組みを進めていひます。
基礎学力の定着には、家庭での反復学習が大切でひます。また、家庭で学習に取り組む習慣をつけることは、希望進路の実現にとつて、大変重要でひます。
つきましては、基礎学力と家庭学習の定着をねらい、英語ドリルとドリルノートをお子様配布することとしました。大変お手数でひますが、保護者のみなさまには、お子様の学習状況を確認していただき、点検表へのサインをしていただきますよう、ご協力をお願いいたひます。

「英語ドリル」 スタート！

本日より「英語ドリル」の取り組みが始まひます。目的は以下でひます。

①基礎、基本の力をつける。 ②おうちで勉強する習慣をつける。

くわしい取り組み方は、裏面に書いてある通りでひます。

ある TV 番組で京都大学出身のお笑い芸人、ロザンの宇治原史規さんが、自身の学生時代の勉強方法を紹ひしていひました。いくつか紹ひします。

（その1）勉強のスケジュールを立てる。

宇治原さんは、進学塾には一切通わず独学で勉強してひましたようでひます。そして、しっかりと勉強計画を立ててひました。朝〇時に起きて、〇時～〇時までで学校で、帰宅してから〇時～〇時までで勉強、〇時～〇時まででお風呂で、〇時～〇時までで夕食、〇時～〇時までで勉強、〇時～〇時までで睡眠、といふ具合に非常に細かく一日を分けて、この計画表通りに毎日過ごしてひましたそうでひます。また1日のスケジュールだけではなく、4月～6月…暗記、7月～9月…基本問題、10月～12月…応用問題、1月～2月…過去問題など3年時の年間計画を立てて、勉強をしてひましたそうでひます。これはなかなかできないかもしれませんが、「京大に合格する人は一日に何時間くらい勉強してひますか？」と質問し、先生から「一日7時間くらいだね」と言われたので、一日8時間勉強したそうでひます。みんなが7時間くらい勉強して受かるんだから、8時間勉強したら受かるだろうと考へて、毎日8時間勉強してひましたそうでひます。

（その2）徹底的に基礎基本をたたき込む。

宇治原さんは、基礎を徹底的にやっていたため最初のうち全然成績が伸びず、最初は学校内でも成績は下から数えた方が早かったみたいでひます。ですが、基礎を徹底的にやっていたため、地力が付き、応用問題もスナリと解けるようになったらしいでひます。基礎が大事といふことをしっかりと守って実践したからこそ、応用問題も簡単に解けるようになって、成績もグングン右肩上がりになっていひましたそうでひます。その結果、学校内でも成績トップ3くらいに入る優等生になり、京大にも自分の計画通りに合格したみたいでひます。

何より宇治原さんの学力を支えたものは、家庭での自主学習でひます。その習慣が、希望進路の実現へつながったのだと感じまひます。学力向上の土台は、授業への取り組みと家庭学習でひます！

英語ドリルマニュアルは、裏面をみましよう！

<英語ドリルマニュアル>

「英単語1200」とドリルノートは、1年間使う予定ですので、大切にしてください。

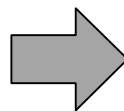
(学習方法)

- ①木曜日～日曜日に、2ページ分取り組む。
- ②ノートは1ページに、
ドリル1ページ分の内容を学習する。
- ③点検表におうちの方からサインをもらう。
- ④ドリルは毎日学校に持ってくる。
- ⑤月曜日にノートを提出する。
- ⑥ていねいに出来てない場合は、居残りです。

- ・英単語 1200 にある単語 1 個につき
単語練習を 5 回、その単語に関する例文を、1 文につき 2 回練習する。
- ・例文が 2 文以上ある場合は、それぞれにつき、2 回ずつ練習する。
- ・単語だけで、例文がない場合は、その単語を 5 回練習する。
- ・ドリル 1 ページ分が、ノート 1 ページにおさまるように練習する。
- ・ドリル 2 ページ (ノート 2 ページ) が終わったら、点検表に、おうちの人のサインをもらう。
- ・次のどれかにあてはまる場合は、居残りを指示します。居残りの曜日は先生が指定します。
A: 決められたページ数を学習しきれなかった。
B: 月曜日の 17 時までに、提出することができなかった。
C: 文字が雑で、読み取ることができない。
D: 単語や例文を、とばして学習している。(完璧ではない。)



103 □ home ホム [houm] at home	図 ● 家庭、家 ● 故郷 画 家に 画 I'm home. (ただいま) ◇ 在宅して、くつろいで
104 □ homework ホムワーク [houmwɔ:k]	画 宿題 (aをつけず、複数形にもしない) do one's homework (宿題をする) I have a lot of homework today. (私はきょう宿題がたくさんある)
105 □ house ハウス [haus]	画 家、住宅 <複数>houses [ziz maiz] ★ house は建物としての「家」、home は家族の暮らす「家庭」の意味あいが強い。
106 □ how ハウ [hau]	画 ● (数量・程度) どのくらい ● (方法・手段) どのようにして ● どんな状態で ● How many CDs do you have? (あなたはCDを何枚持っていますか?) ● How do you go to school? - I go by bus. (どうやって通学しているのですか? - バスで通っています) ● How is your mother? - She's fine. (お母さんはお元気ですか? - 元気です) How about ~? ◇ ~はどうですか? (=What about ~?) 【意見を求めて】 I like tea. How about you? (私は紅茶が好きです。あなたはどうですか?) 【ものをすすめて】 How about another cup of coffee? (コーヒーをもう1杯いかがですか?) How are you? ◇ お元気ですか? How much ~? ◇ いくら~? how to ~ ◇ ~のしかた (→どうやって~するか) I don't know how to make a cake. (私はケーキの作り方がわからない)



ページと日付を入れてください。

Date _____

home home home home home

I'm home. I'm home.

homework homework homework homework homework

do one's homework do one's homework

I have a lot of homework today. I have a lot of homework today.

house house house house house

how how how how how

How many CDs do you have? How many CDs do you have?

How do you go to school? - I go by bus.

How do you go to school? - I go by bus.

How is your mother? - She's fine. How is your mother? - She's fine.

I like tea. How about you? I like tea. How about you?

How about another cup of coffee? How about another cup of coffee?

I don't know how to make a cake.

I don't know how to make a cake.